



親子自然ウォッチング 2016
わんぱく遊び隊通信

No.159 2016年6月30日 発行

はじめての磯あそび！小樽水族館（小樽市）

2016年6月18日（土曜日） 天気 くもり

寒い日でお天気はイマイチでしたが、みんなで元気に楽しみました。カニがたくさんとれてじっくり観察しました♪

何でもバスケット



最初に恒例何でもバスケットで楽しもう♪

準備運動



海に入る前に体を動かします
今回は高校生が担当しました♪

磯へ出発！



海の水つめた～！！

生き物探し



転ばないように歩こう！

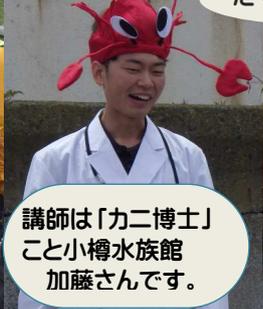


石の下にカニがいるよ♪



カニつり

生き物観察



講師は「カニ博士」こと小樽水族館 加藤さんです。

たくさんいる♪



貝もみつけたよ♪

キタフナムシ



観察した生き物 イソガニ、ヒライソガニ(模様は様々。横から見ると甲羅が平らイソガニに比べて深いところに多い)、イトマキヒトデ(ヒトデはウニやナマコと同じ仲間)、ヨコホンヤドカリ(この辺りには3種類がいて、ホンヤドカリが一番多い)、カサガイ、フナムシ、クボガイ、タマキビ、バフンウニ

イソガニ オス



オスはふんどしが小さく
メスはふんどしが大きい

イソガニ メス(卵を持っている)



「わんぱく遊び隊！」は、今年で15年目！

2016年は、13活動行います！年間チラシをみて、たくさん参加してくださいね♪

申し込みは、申し込み開始日の9:00より、先着順です。メールアドレスを連絡いただいた皆様に、「申し込み開始」や「各回詳細チラシ」などをメールでお知らせします。

スタッフについて

小さい時にわんぱく遊び隊に参加していた高校生が、ボランティアスタッフとして参加しています。小4以上の参加者は、こどもスタッフとして登録もできます。

「親子でおでかけ北海道 野あそびブック」より

海あそび

カニ釣り
がにつり

釣針や釣り竿を使わない釣り。釣り糸(タコ糸でもよい)にエサをしぼるだけ。準備ができたら、大きな岩の近くにエサを落として待っていると、カニが岩のかけから出てくる。ハサミでエサをしっかりとらしたら、そっと引き上げよう。水から出る時にカニが離れることが多いので、網で受けるといい。

使うのは糸とエサだけ

1mくらいの糸
エサ スルメがベスト

おもり
古釘や小石でよいが、なくてもできる。

海あそび

底がはっきり見える、浅い場所で行おう！

カニ釣りは簡単な道具で誰でも出来ます。
是非挑戦してみてください♪



発行・お問合せ **自然ウォッチングセンター**

〒005-0005 札幌市南区澄川5条10丁目4-16 Tel: 011-583-5208 Fax: 011-583-5233
E-mail: wanpakuasobitai@tea.ocn.ne.jp URL: http://homepage2.nifty.com/watching/

編集 美圭

後援：札幌市教育委員会 / この活動は、子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）の助成金交付を受けて行うものです。